

【BOSAI-TECH グローバルオープンイノベーションプログラム】

パートナー企業募集要項

仙台市では「BOSAI-TECH グローバルオープンイノベーションプログラム」を実施するパートナー企業を以下の要領で広く募集します。

1 プログラム名

BOSAI-TECH グローバルオープンイノベーションプログラム

2 目的

本プログラムは、仙台市の「BOSAI-TECH イノベーション創出促進事業[※]」の一環として、仙台市・独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）・パートナー企業が協働で、外国企業の技術・プロダクトを活用した防災・減災課題の解決および社会実装を目指すプログラムです。

※BOSAI-TECH イノベーション創出促進事業とは：産学官金連携による BOSAI-TECH での新事業創出や共同研究、実証実験、企業・研究機関の新規立地等が仙台・東北から継続的に起こるとともに、その成果が社会実装される「BOSAI-TECH イノベーション・エコシステム」の形成に向けて、産学官金連携によるオープンイノベーションを通じた仙台防災枠組の理念に基づく製品・サービスの創出支援を実施するとともに、大手企業・地域企業・外国企業・研究機関等、BOSAI-TECH イノベーション・エコシステムに関心ある全ての関係者の活動母体となるプラットフォームの形成・運営を一体的に実施する事業。

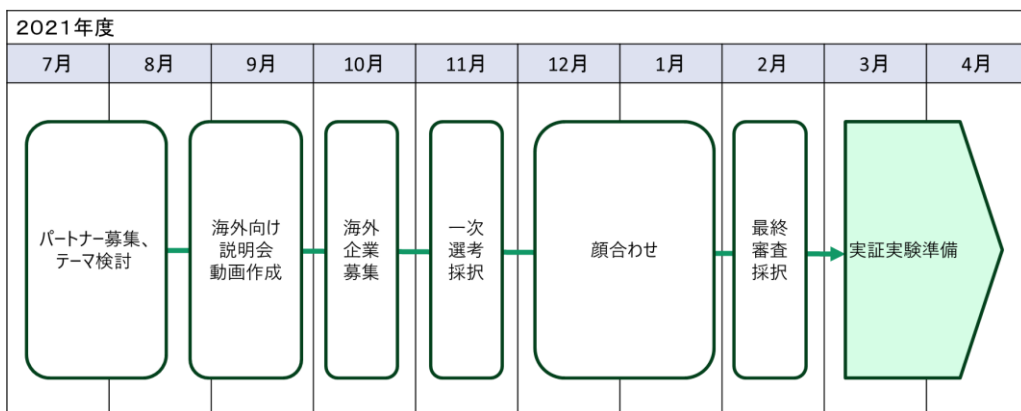
3 プログラム概要

本プログラムでは、パートナー企業は、仙台市と協議の上、防災関連のテーマを提供し、外国企業とのオープンイノベーションを目指します。仙台市は、実証実験のためのフィールド提供を行います。JETRO は、外国企業のフォローアップ等の各種支援を行います。

プログラム期間中、外国企業はパートナー企業と議論し、実証実験に向けた具体的な提案をピッチイベント（外部公開）で発表します。パートナー企業は、実証実験に進む企業を採択し、採択した外国企業との実証実験の計画を策定します。

本プログラム終了後も、仙台市及び JETRO は、実証実験後の社会実装や、外国企業の仙台市への誘致等の各種支援を継続する予定です。

4 プログラムスケジュール



5 パートナー企業応募資格

応募の資格者は、次の要件をすべて満たす企業とする。

- (ア) 仙台市内に事業拠点を有する企業
- (イ) 仙台防災枠組及び本プログラムの目的に賛同すること
- (ウ) 外国企業とのオープンイノベーション活動および実証実験に意欲があること
- (エ) 実証実験実施のために必要な資金や体制が確保されていること、又は確保の見込みがあること
- (オ) 外国企業との英語でのコミュニケーションが支障なく行えること（通訳や翻訳が必要な場合は、自社負担で手配できること）
- (カ) 防災に関連するテーマを提供できること

6 応募資料の提出

パートナー企業を希望する者は、下記により応募申込書を提出すること。

- (ア) 提出期限：令和3年7月30日（金）17時（必着）
- (イ) 提出方法：メールにて提出すること。

※提出後に下記（エ）提出先に受信確認のご連絡をしてください。

(ウ) 提出書類：

- ・応募申込書…1部

(エ) 応募申込書類等の提出先

仙台市 経済局 産業政策部 産業振興課 成長産業係

担当：岸

電子メール：kei008030@city.sendai.jp

TEL：022-214-8263

7 パートナー企業の選定について

以下により、パートナー企業を選定する。

(ア) 選定方法

提出書類をもとに以下の選定基準による書類審査及び面接を行う。

(イ) 選定基準

以下の基準により総合的に評価・選定する。

- ・解決を目指す課題の具体性、重要性
- ・プログラムおよび実証実験遂行のための体制、取組の発展性
- ・これまでの外国企業とのオープンイノベーション取組実績

8月9日の週までにメールにて通知致します。なお、選定内容等については非開示とします。

(ウ) 採択企業数

1～2社（予定）

8 パートナー企業採択後について

採択されたパートナー企業は、以下を実施する。

実施時期	実施内容
2021年8月	仙台市と協議の上、外国企業とのオープンイノベーションのための防災関連テーマを決定する
2021年9月	外国企業募集説明会のための説明資料・説明動画を用意する。（言語は英語を想定）
2021年11月	応募した外国企業の審査（1次審査）を実施する。（仙台市・JETROと協議の上、決定）
2021年12月～2022年1月	1次審査を通過した外国企業（パートナー企業あたり3～4社程度を想定）とオンライン会議を実施し、テーマや実証実験に関する打合せを実施する。（言語は英語を想定）
2022年2月	最終審査会（オンライン・外部公開）で実証実験に進む外国企業を採択する。
2022年3月	採択した外国企業と実証実験の計画を策定する。

9 留意事項

- (ア) プログラムの全体運営は仙台市、JETRO、および令和3年度仙台市 BOSAI-TECH イノベーション創出促進事業事務局業務の受託事業者（スカイライトコンサルティング株式会社）が実施する。パートナー企業は、プログラム期間中、定期的な4者での会議（オンライン）に参加する。
- (イ) パートナー企業の活動（「8 パートナー企業採択後について」参照）に関する費用は、パートナー企業が負担する。
- (ウ) パートナー企業のテーマや外国企業の提案内容によっては、本市のフィールドが活用できない場合があるため、本市関連部署と協議の上、実施について判断する。